



人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和5年5月24日

No.2



大宮学園

25日「人権の日」スタート！



自分の人権を



そして他の人の人権を大切にできる人に！

大宮学園では、自分や仲間や周りの人の「人権」について考える日として、毎月25日を「ニコニコの日」＝「人権の日」としています。その日一日大宮学園の園児・児童・生徒と先生は、胸に人権バッジをつけ、人権を意識する日とします。生徒会では、「ハイタッチモーニング」に取り組み、さわやかな朝の挨拶を小学生と交わしています。

みなさんの胸につけるバッジは平成27年度卒業生の奥田莉加さんがデザインしてくれたものです。バッジに込められた思いを感じながら、つけてほしいと思います。

作者の思い

私は、5人の子どもをデザインしたマークを描きました。表情は5人とも違う風にして、一人ひとり違う個性をもっていることを表しました。みんなの体がつながっているのは、みんなでひとつということを表現したからです。このデザインには、みんなそれぞれ違うけど、みんなつながっているという思いを込めました。

人権バッジ



「花いっぱい運動」で植えた花が美しく咲いています！

3年生が3月に「花いっぱい運動」で、プランターにたくさんの花を植えてくれました。そして、整美委員が毎日水やりと花がら摘みをして世話をしてくれているおかげで、とても美しく咲き誇っています。見るわたしたちの心を和ませて



してくれています。

花も私たちと同じ“生きもの”です。大切にしたいですね！

